

シルバーとだ



▲戸田ボートコース



▲戸田公園聖火台



▲ 1964年東京オリンピック時のボートコース
(提供：戸田市立郷土博物館)

定時総会開催報告	P2
ボランティア活動 児童見守り	P3
はつらつとだ「職場訪問」	P4・5
Silver Mask Project(SMP)のご紹介	P6
レジェンド紹介・新サークルレポート	P7
お知らせ・あとがき	P8

No.21
2020.11 発行



理事長 熊木 保衛

このたびは、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた皆様に心よりお見舞い申し上げます。5月には緊急事態宣言が解除されましたが、市民の皆様におかれましてはさまざまな社会活動が制限される中、引き続き感染防止のための消毒やマスクの着用、三密を避けるなど体調の管理に努めていらっしゃるものと存じます。

さて、シルバー人材センターは高齢者のセカ

ンドライフをサポートするために活動している公益社団法人です。地域の高齢者が「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、現在800名を超える会員が長年培った知識や経験を活かしながら活躍をしていただいております。また、ボランティアやサークル活動などフレイル予防のために会員同士の交流も活発に行われています。

今後も地域社会の担い手として、戸田市の発展に尽力してまいりますので、市民の皆様のさらなるご支援ご協力をお願い申し上げます。

定時総会開催報告

6月24日(水)当センター会議室において、令和2年度定時総会を開催いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により規模を大幅に縮小して委任状提出をお願いしたため、出席者は22名でした。

初めに、センター在籍10年の方29名と安全標語最優秀作品及び優秀作品賞受賞者4名、役員2名の表彰が行われました。(出席は代表者各1名のみ)

総会は加藤洋夫会員が議長を務めすべての議題が満場一致で可決されました。

なお、定時総会開始前には、広報委員会が作成したセンター活動紹介ムービーを上映いたしました。この動画は当センターホームページにもアップロードいたしましたのでぜひご覧ください。



会員表彰



議長を務めた加藤会員



ソーシャルディスタンスのためのオンライン中継

決議事項

- ①令和元年度計算書類等について
- ②役員14名選任について

報告事項

- ①監査報告について
- ②令和元年度事業報告について
＜その他の報告事項＞
- ①令和2年度事業計画及び収支予算について
- ②配分金基準表について
- ③お客様アンケート調査結果について

ボランティア活動 児童見守り



児童見守りとは、子供たちの下校時間に校門や交通量の多い交差点に立ち見守る活動です。戸田市シルバー人材センターで最初に活動を始めた、下戸田地域班の百瀬班長と久米副班長にお話を伺いました。



4年ほど前、百瀬班長が立川市シルバー人材センターで行っている児童見守り活動を視察し感銘を受け我々でもできないかと感じたのがきっかけでした。そこで戸田市シルバー人材センターでも昨年からは児童見守りを始めました。現在戸田第二小学校で、月1回下校時間から1時間程度ピンクのジャケット姿で見守りをしています。活動をしていると子供達から「こんにちは」「ありがとう」という言葉をかけられ、元気とやる気が出てきます。また、ドライバーの方も気をつけて運転をしてくれます。

それと同時に子供達から見られているので、しっかり交通ルールを守らなければと、自分自身の戒めになるそうです。



活動が終わった後、参加された皆さんとお茶会でお話したり、歌をうたったりして楽しめます。

今は最大で25人の参加ですが、もっと参加者を増やして他の学校での活動も行い、時間があるときにいつでも活動ができるようにしたいと、目標を語ってくださいました。



戸田第二小学校 川上教頭先生にお言葉をいただきました

戸田第二小学校は在校生が約千人おります。シルバー人材センターの会員の方が活躍していただき、地域の方からは「とても安心できてありがたい。」との声があがっています。

また、9月1日に戸田市役所爆破予告があった際にも、急遽、児童見守り活動を行っていただき、大変助かりました。今後も児童見守り活動だけでなく、児童と地域の皆様が触れあう機会をぜひ作れればと思います。

新曽北小学校・笹目東小学校・戸田第一小学校でも活動中！

はつらつとだ「職場訪問」

筆耕業務 山田 則子会員

筆と墨が織りなす日本の伝統芸術『書道』を楽しみながら筆耕のお仕事でご活躍されている山田会員にお話しを伺いました。

山田会員の生まれ育った愛知県豊橋市は城下町で”筆の里“として有名で、小さい頃から、筆を持つことや筆で名前を書くことが大好きだったそうです。

小学校一年生の頃からご近所の筆を作っている所の先生について中学高校と、ずっと書道を習っていらっしゃいました。

得意な書道を活かしたお仕事でシルバー人材センターのお役に立てればと考え、12年程前にシルバーに入会してすぐに“賞状書士”の資格を取得し筆耕に携わるようになりました。「戸田市役所から感謝状等のご依頼や、市内の保育園、小学校、中学校、高校から卒業証書に名前を書くお仕事の依頼をいただきます。仕事が集中する1月～3月までの時期はとても忙しいですが、生徒さんやその親御さんの記念となる卒業証書に携わることができ、大変やりが



いを感じています。」とのこと。

仕上がった全文筆耕の賞状を拝見させていただいた時、手書きの筆文字は活字にはない温かみ、深みなどの魅力に感動致しました。

筆耕は大変集中力を要するので、仕事がない時は市のリズム体操・健康体操など積極的に参加し楽しく体を動かしているそうです。

その他にも趣味とされている絵手紙を見せていただきましたが、筆を使って描かれたカラフルな美しい花や果物などの素敵な作品ばかりでした。

多才な山田会員の今後いっそうのご活躍をお祈りいたしております。

駅駐輪場管理業務 平子 征四郎会員

入会してから駅駐輪場管理の仕事を6年ほど続けています。仕事に就いた当初は整理整頓や利用料の収受に集中していることが多かったです。

しかし、講習会などに参加して接客業であると意識するようになりました。現在、私も含め駐輪場で勤務している会員は利用者の方が少しでも元気が出ればという気持ちで挨拶をしています。

また昨年からはNCD（日本コンピュータ・ダイナミクス）駐輪場班の班長に就任しました。班員と話をする際は仕事のことで困っていないか、体調は大丈夫かなど雑談をしながら確認しています。

この仕事を続けてきたおかげで、心身ともに健康です。ローテーション就業なので朝も夜も



勤務があるので頭を使うのがいいのだと思います。いつまでできるかわからないですが、まずは80歳を目標に働き続けられるようしっかり運動をして体調を維持していきたいです。

植木剪定作業 西植木剪定班

現在西植木剪定班は12名が所属し就業しています。

植木剪定班の仕事は作業の他、現場の下見・見積作成・お客様との日程調整と多くのことを同時平行で行っています。新規の依頼では、お客様の依頼内容を間違えないよう特に注意しています。

作業で特に大変なことや気を付けている事について聞いたところ、「安全就業に気を使っています。朝のミーティングで必ず安全について話をします。また夏は暑さ対策として1時間に一度は休憩を取り水分補給を行い、熱中症にならないよう心掛けています。今年に入ってからは新型コロナウイルス感染予防にも充分気を付けています。機械のメンテナンスも定期的に行い万全を期しています。」とのことでした。

夏場は依頼を多くいただき、気温が高い中で作業をするため特に大変ですが、お客様から感謝の言葉を頂き次回もお願いしますと言われると、「一生懸命作業して良かった、明日も頑張ろうという気持ちになります。」と笑顔でおっしゃっていました。

遠藤班長は植木剪定作業の経験も10年と長く、優しく温厚で面倒見も良いため班員をまと



め皆さんから慕われています。班長を中心に皆さん仲良く作業をされている様子が目に浮かびます。「新しく加わった班員の方には基本から仕事を任せられるまで段階を踏んで丁寧に指導し、後進の育成にも力を入れています。」と初心者の方も安心して就業できるようにしています。

また池上副班長は「汗をかき、体を動かすことで健康面の数値も改善しました。」と満足げでした。

今後も健康に気を付け頑張ってください。

封入作業 女性会員

月に1回女性会員8名程で戸田市商工会の会議室で就業をしています。仕事は商工会会員の企業や商店などに郵送する会報誌やお知らせのチラシを封筒に入れる作業です。

間違えないように集中しており、作業中は紙の音だけが部屋の中で響いています。その分休憩時間は女性同士楽しく話をして雰囲気がいいです。

また「月に1回コンスタントに仕事があるため、生活のリズムの一つになってきました。」「商工会の職員の方も気を使っただき、とても働きやすい環境です。」といった声がありました。

また、商工会の担当の方からは「以前は職員が封入していましたが、仕事の効率を考え、シルバー人材センターに依頼しました。作業をしていただいている会員さんは初めて来られた方で



も説明をするとすんなり理解していただき、作業のミスもほとんどありません。今後も正確に作業をしていただければと思います。」とのことでした。

Silver Mask Project (SMP) のご紹介

保育園や介護施設に布製の手作りマスクを贈呈する Silver Mask Project (シルバーマスクプロジェクト 通称：SMP) をご紹介します。

シルバー女性のつどい 柴崎 富代会長

テレビでほかのシルバー人材センターが手作りマスクを寄付しているのを見て、私たちにもできないかと考え女性のつどいのメンバーが中心となり、手作りマスクの制作をしました。4月から5月の外出自粛時期で集まることも難しい状況でしたが、みんなが自宅で大人用・子供用のマスクを作成しました。ミシンを持っている人はミシンで、持っていない人は手縫いで自宅にある布を使って作成しました。夢中で作っていましたが、お持ちした際喜んでいただき、やってみてよかったと感じました。

ともに作成していただいた方はもちろん、情報提供していただいた方にも感謝しています。



松川 幸子会員

娘が小さい頃は服も自分で縫っていた程裁縫は大好きです。1日1時間～2時間くらいの時間に集中して作ります。自分にピッタリなマスクを持ってほしいと思い型どおりではなく、いろいろな大きさを作りました。今後も皆様のお役に立てればと思いこれからも協力できればと思います。

石井 初江会員

空いた時間に楽しく作成しました。ミシンを使って作りましたが、難しくはなく使う人のことを考えて作業しているとあっという間に完成させることができました。自分の作ったものが市民の皆様喜んで使ってもらえたらとてもうれしいです。

贈呈させていただいた方からの声

げんき保育園 中村園長先生

子供用、大人用合わせて80枚をいただきました。保育園の仕事は濃厚接触を避けることはできません。換気や手洗いなど衛生面には徹底して気を付けていますが、今回の手作りマスクのプレゼントには、保育士はもちろん園児や保護者の方も大変重宝しました。本当にありがとうございました。



戸田市社会福祉事業団 やはぎ 矢作理事長

マスクが手に入りにくい時期でしたので、施設の現場で働く職員が使用させていただきました。

シルバー人材センター会員の方が同じ高齢者のためにマスクを作成し、配布していることは素晴らしい活動だと思います。ぜひ今後も続けていただければと思います。



戸田のレジェンド シルボンヌさん

藤井 やゑ子会員

藤井やゑ子さんは、戸田市シルバー人材センターが戸田市高齢者事業団として設立された平成10年、第1回目の入会者の一人で、会員最高年齢の90歳です。いつもお元気に自転車で市内を走り回り、ボランティア活動に参加されています。そんな藤井さんに元気の秘訣を伺いました。



二人の男の子を育てあげた後、向学心旺盛な彼女は、さまざまなセミナーに積極的に参加し、その中でもボランティアに強い関心があったそうです。いくつものボランティア活動を20年～30年と継続していて、特に戸田市の緑のボランティアは月5回程、市内の花壇の水やりや植え替え作業のお手伝いをされています。

30年程前にスリランカに幼稚園を建設するボランティア活動に参加し、建設された幼稚園を見学するため、当時飛行機で12時間程かけスリランカまで行ったときのお話をしてくださいました。「水道の無い地域で、現地の方がヤシの実を割ってくださり飲んだヤシの実ジュースは大変感動しました。まだ建設中の幼稚園にも足を運び、土台の石を遠くから運ぶため人から人へ運ぶ様子を見て、戦時中に訓練したバケツリレーのコツをアドバイスしたりしました。現地の方はとても喜んでくださり、訪れる度にパレードを行うなどの大歓迎でした。一昨年に3回目のスリランカの旅をしましたが、本当に楽しい思い出となりました。」

また「シルバーでは老健で入所者の方のお洗濯等のお仕事もさせていただきましたが、入所者の方のご子息から現在も毎年かかさず絵手紙の年賀状をいただき、人とのつながりの大切さを感じています。」とのことでした。お花が大好きな藤井さんにお花の名前を聞くとなんでも教えてくださいました。その他にお花の水やり・植替えのお仕事、サークルでは写真同好会・女性のつどいで活躍されています。趣味の押し花作りも30年程続けていらっしゃいます。

お話を伺い、地域社会の中で光り輝いている藤井さんに尊敬・感動いたしました。

シルボンヌとは「silver（シルバー）」とフランス語で女性の「お手伝い」、「親切」、「優れた」という意味の「bonne（ボンヌ）」の造語です。アクティブにいきいきと活躍する女性会員をシルボンヌさんと呼びます。

新サークル

シルバーボウリングサークル 潜入レポート



東京のコロナの感染者が増加するなか、Go to トラベルがスタートした連休前の7月22日にシルバーボウリングサークルの月1回の例会が開かれると聞いて、蕨のラウンドワンに向かいました。

早速、受付をしていた会長の福田さんからお話を伺いました。

「一番新しいサークルです。1年前の2019年7月に発足しました。

健康維持のためにできる運動ということが始まりです。」「現在の会員は24名ですが、例会に出席できるのは、仕事や健康状態のために平均14、5人です。皆さん楽しんでやられていますよ。」

練習+2ゲームといったところで大体1時間ほどの運動となります。ちょっとゲーム数が少ないかなと思いましたが、結構いい運動になるとのこと。

さてゲームを見学すると、ストライク、スペア、中にはスプリットなどを決めるメンバー。平均130点～140点台を出すメンバー。マイボールを持っているメンバーが半数など、皆さん昔は相当入れこんだのではと感じました。

我々の年代ですと、ほとんどが青春時代にボウリングブームを経験しておりなじみの深いスポーツではないでしょうか。「もう一度青春を」という方、ボウリングを始めてみてはいかがでしょうか？



シルバー人材センターが 皆様の仕事・生活をサポートします！



清掃作業



袋詰め
作業



大工作业

その他にも植木剪定、除草、事務作業、網戸・ふすま・障子の張替えなど様々なお仕事をしています。

お見積は無料です。まずはお気軽にご連絡を。

入会説明会日程

戸田市在住で原則 60 歳以上の健康で働く意欲のある方ならどなたでも入会できます。まずは入会説明会へご参加ください。(会場はすべてシルバー人材センターです。事前にお電話等で参加予約をお願いします)。

11月5日(木)	14時～
11月6日(金)	10時～
12月7日(月)	14時～
12月8日(火)	10時～

賛助会員様紹介

- とんでん戸田中町店 様
 - 戸田天然温泉彩香の湯 様
 - 樹楽団らんの家 戸田 様
 - 戸田新曽南郵便局 様
- 今後ともよろしくお願いたします。

あともがき

今年ほど私たちの記憶に残る一年はもうないので
は！少しずつ日常が戻りつつあるとはいえ、まだまだ
続くコロナ禍の「非日常の日常生活」。
「明けない夜はない」と信じて頑張りましょう。
広報委員会



【電車】埼京線「戸田駅」より約700m 徒歩10分
【バス】①西川62・蕨54「戸田翔陽高校」より約500m 徒歩7分
②西川61「新曽小学校入口」より約300m 徒歩5分



公益社団法人

戸田市シルバー人材センター

TEL 048-434-0411

FAX 048-434-0412

〒335-0021 埼玉県戸田市大字新曽933-2

E-mail:toda@sjc.ne.jp

ホームページ

戸田市シルバー人材センター

検索



【表紙写真撮影】 広報委員会 鈴木 正博 会員